

WAJICO

コミセンであなたと、「つながる」

02

2013 SUMMER

コミセンわじろ 情報誌「ワジコ」

季刊誌

index

- わじろ元気印/ 団体紹介 ————— P02
- TOPICS ————— P04
- わじろ自慢 第一回 和白塩 ————— P03
- HOW TO ————— P04
- 教えて！相談員マン ————— P03

第二回 特定非営利活動法人 循環生活研究所

コミセンわじろが10周年を迎えます。

かしこく上手に使っちゃおう！コミセン活用術
トレーニングルーム編



表紙写真：特定非営利活動法人 循環生活研究所さんの『小さな循環ファーム』

TOPICS

コミセンわじろが10周年を迎えます。

コミセンわじろの気になる情報をお届けします！

10歳の誕生日を迎える、セレモニーを開催

今年の夏、コミセンわじろは10周年を迎えます。「十年一昔」という言い方がありますが、子どもさんで10歳といえばもう小学4年生になるんですね。みなさまのご愛顧で保てた時間です、ありがとうございます。

そんな当館を支えていただいたみなさんと10周年の誕生日をお祝いしたい！大いに盛り上げたい！ということで、コミセンわじろでは8月9日の記念セレモニーを開催します。式典の主な内容として、10歳の小学生の一日駅長の任命式、絵画展の表彰式などを予定しています。詳細は、コミセンわじろのfacebookなどで随時お知らせいたします。是非チェックしてみてくださいね。

『10年後のふくおか』絵画展を実施！

『10年後のふくおか』をテーマとした絵画作品の展覧会を行います。福岡市内の中学生、小学生、幼児のみなさんが描いて、応募してくれた作品がコミセンわじろの館内に並びます。作品展示期間は8月1日～9月1日の一か月間です。素敵な絵画展になりそうです。お見逃しなく！



HOW TO

かしこく上手に使っちゃおう！コミセン活用術

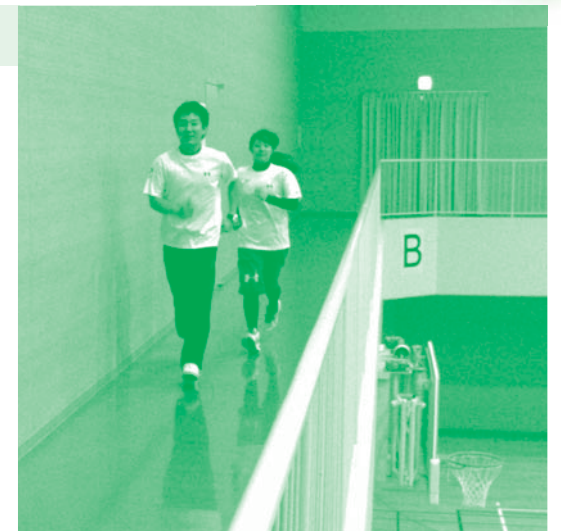
地域の皆様の「こんな風に使いたいなあ」というニーズに真剣にお答えします。

トレーニング
ルーム編

雨の日も問題なし！館内でランニングしましょう！

例えば梅雨のシーズン。日々健康のために元気に野外を走っていらっしゃるランナーのみなさまも「流石にこれじゃ辛いなあ」とお困りではないでしょうか。そんなときこそ当館を活用ください！実は当館の体育館の2Fに、雨の日も思いっきり走ることができるランニングコースがあるんです。体育館の中ですが、トレーニングルームの料金（2時間・大人260円）でご利用できます。一周が110mなので、若い方からシニアの方まで、自分に合った走行距離をプログラムして走れるのも便利です。是非、快適なトレーニングのためにコミセンわじろにおいでください。

ここがポイント 1. 雨でも走れる！ 2. 走った距離がわかりやすい



コミセンわじろ
WAJIRO Regional Community Center

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX：092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで（多目的ホールは午後10時まで）

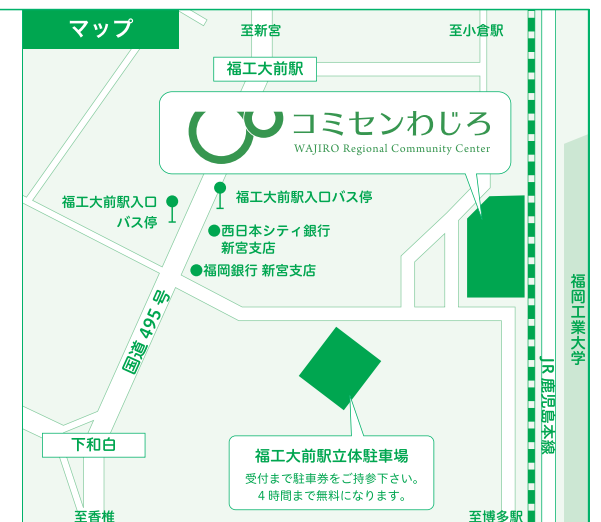
【休館日】毎月最終月曜（祝日のときは翌日）、及び年末年始（12/28～1/3）

詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <http://wajiro.info>

コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



ココが自慢だ！

- ◎弥生時代の遺跡で発見されるぐらい、古い歴史を持つ！
- ◎黒田藩の時代には生産量も増え、地域を支える産業だった！
- ◎残念ながら、今では味わえない「幻」の塩です。



① 当時の姿をしのばせる四社神社

みなさんは、和臼から志賀島までの海岸線一帯が塩田だったことをご存知でしょうか？和臼の塩づくりの起源は大変古く、「藻塩焼き」と呼ばれる塩づくりの跡が二千年前の弥生時代の遺跡で発見されたり、万葉集の歌の中に塩が登場したりするなど、長い歴史を誇っています。

そんな塩の生産が本格化するのは黒田藩政の時代から。一七〇三年、藩の資金で塩浜村が作られ、その製塩発展を祈願して建てた「四社神社（ししゃじんじや）」に塩の神様である塩土翁神（しおつちのおじ）を祭ったところから始まり、一八八〇年に塩の生産は全盛期を迎えます。黒田藩が認めた良質できめの細かい塩は、藩の財政や地域を支える重要な産業でした。安定した生産のため、塩田を守る堤防を建てたことを記した「新開築堤記念碑」や、堤防の跡が今も残っています。そして塩が国の専売制となって規模の小さい塩浜の塩田が廃止されることとなった一九一〇年まで、約二〇〇年の間生産されました。

当時の塩の作り方は、博多湾の海水を汲んで塩田に散布して濃い塩水を作り、それを塩竈で煮詰



② 塩の生産に貢献した堤防の跡

めて食塩を作るというものでしたが、この海水を汲みとる作業はとても重労働だったことでしょ。当時の生産者の方々の苦労がしのべれます。現在塩の生産は終わっていますが、地域の経済を支えた自慢の「和臼塩」はどんな味だったのか。資料が残っていないだけに、興味津々ですね。



教えて！
相談員マン

相談その1

Q.「地域のための活動を始めたいんです」



「子どもも大きくなったので、そろそろ地域のために気軽にできることから始めたいんだけど、何がいいかしら。」 by 主婦のワジ子さん

「お任せください！例えば地域の方々が運営、活動しているサークルやコミュニティ活動を見学したり、参加してみても？また仲間を集めて新しい会をつくっても楽しいです。地域活動を、相談員はお手伝いします！」



地域相談員は、コミセンわじろ2Fにいます！毎週火曜日～土曜日 朝10:00～夕方6:00
※取材などで外出している場合もあります。ご相談の方は、ご来館の前にお電話ください



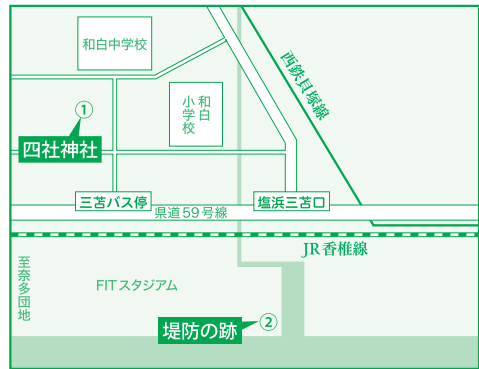
人に言いたくなる「和臼の魅力」を追います！

第一回

黒田藩のお墨付きを もらった「和臼塩」

和臼5校区の地域には、住んでいるみなさんも知らない歴史を残す史跡や、素敵な自然の風景など、多くの魅力ある文化が残されています。せっかくなので知って、自慢しちゃいましょう。

第一回は、毎日の食卓などに欠かせない『塩』の話です。



▲ 地元の農家の方も、いきいき作業中

「活動開始は16年前ですが、当時は私たちが本心に安心して活動のそもそのきっかけは？」

「私たちは自分たちの活動を、『小さな循環、いい暮らし』というフレーズで説明しています。毎日の暮らしに必要なものを家庭単位や地域単位で循環させることで、楽しくて安全な生活をしたい。具体的には家庭でできるダンボールコンポスト（堆肥づくり）を教える活動を中心に、調査や研究、人材育成、循環可能な生活スタイルの提案など、さまざまな事業や活動をおこなっています。」



▲ コンポストでできた堆肥を使用した畑

「ダンボールコンポストでの堆肥づくりはとても楽しいんです。温度が上昇するなど毎日変化があつて、受講した方が夢中になっていく姿、そして循環生活を始める姿を拝見できるのはとても嬉しいです。また堆肥づくりや活動を通して、地元の方々と国内各地、最近ではアジアなど海外でも交流の輪が広がっています。そこが活動の大きな魅力です。」



▲ 家庭でできるダンボールコンポスト

活動について教えてください。

「私たちは自分たちの活動を、『小さな循環、いい暮らし』というフレーズで説明しています。毎日の暮らしに必要なものを家庭単位や地域単位で循環させることで、楽しくて安全な生活をしたい。具体的には家庭でできるダンボールコンポスト（堆肥づくり）を教える活動を中心に、調査や研究、人材育成、循環可能な生活スタイルの提案など、さまざまな事業や活動をおこなっています。」

食べられる野菜や食品が簡単に手に入らないことに問題を感じていて、ならば自分たちで土づくりからやるしかないと思つたんです。理事長（波多野さん）が長年土の研究をしていたこともあつて、コンポストの講師を始めたんですが、現在では全国で年間8万人の方が講座を受け、教えるアドバイザーも一二〇名を超えています。」

「循環生活は継続できることが大切です。地元の三苦でコンポストなどの堆肥を利用した『小さな循環ファーム』という、地元の農家の方々と一緒に安全でおいしい野菜づくりをしています。このような事業が末永く継続できるよう頑張りたい。そんな地域の方々にも顔が見える活動を続けたいと思います。」



わじろげんきじろし／団体紹介

このコーナーでは、和臼5校区などの地域を拠点にして精力的に活動を続けている団体さんをご紹介します。

『小さな循環、いい暮らし』を目指しています。

第二回― 特定非営利活動法人 循環生活研究所



▲ 事務局長のたいらさん

今後の展開を教えてください。

【今回の活動団体の情報】

特定非営利活動法人 循環生活研究所

【住所】福岡市東区三苦4-4-27 【電話】092-405-5217

【mail】jsk@jun-namaken.com 【HP】http://www.jun-namaken.com/

「団体の活動に参加してみたい」という方はコチラ

◎フリーマーケット

今年秋(9月)頃、三苦校区など地元で開催予定。
詳細はホームページをご確認ください。

◎「ダンボールコンポストをはじめてみたい」

団体ホームページで、コンポスト基材、冊子などが入ったセット
ほかを販売しています。(2,100円～)

「私も地域活動をしてみたい！」 という方はコチラ

地域のボランティアからNPOの立ち上げ、活動の広報など地域に関わるいろんな相談は、地域相談員までお気軽にご相談ください。地域相談員に関しては、左ページをご覧ください。